

施策評価調書(23年度実績)

施策コード Ⅲ-3-(1)

政策体系	施策名	NPO(NPO法人・ボランティア団体・市民活動団体等)の育成	所管部局名	生活環境部			長期総合計画頁	131
	政策名	多様な県民活動の推進	関係部局名	生活環境部、福祉保健部				

【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②	③
取組項目	NPO法人の設立支援	NPO・ボランティアの育成、活動支援	NPO・ボランティアの情報発信の支援、ネットワークの強化

【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する取組No.	基準値		23年度			24年度	27年度	目標達成度(%)					
		年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値	25	50	75	100	125	
i	NPO法人数(法人)	①	H16 201	463	480	103.7%	472	500						
ii	ボランティア登録者数(人)	②	H20 109,291	124,000	128,796	103.9%	129,000	146,000						
iii	おおいたNPO情報バンクの登録団体数(件)	③	H22 397	440	765	173.9%	480	600						

【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等			平均評価
i	達成	おおいたNPO・ボランティアセンターの運営やアドバイザーの派遣などを通じ、法人設立等に係る相談に取り組み、目標値を上回る法人が設立された。		達成
ii	達成	ボランティア大会等関連事業の実施のほか、おおいたNPO・ボランティアセンターでの相談対応業務などに大分県ボランティア・市民活動センターと連携して取り組んだ結果、増加につながった。		
iii	達成	おおいたNPO情報バンクの改修の際、未登録NPO法人について県で登録処理を進めたため、当初の想定以上に登録数が増加した。未登録法人が無くなったことが、登録団体数の今後の伸び率に少なからず影響すると思われるが、引き続き任意団体の育成に力を入れるなど増加を目指したい。		

【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組No.	評価
①	・特定非営利活動促進法の改正(平成23年6月)に伴う会議開催やHP等での広報により、NPO法人への注目度が向上した。
②	・積極的な広報に取り組んだ結果、おおいたNPO・ボランティアセンター相談者数が増加した。
③	・NPO等活動活性化支援事業(新しい公共支援事業)で信頼構築事業(情報開示等)についての取り組みによる効果が得られた。

【V. 施策を構成する主要事業の評価】

取組No.	事業名	事務事業評価		事業コスト(千円)
		総合評価	掲載頁	
①	1 NPOステップアップ支援事業	見直し(24年度)事業内容の拡充	82	23,348
②	1 福祉ボランティア・市民活動推進事業	現状維持	—	9,273
	2 福祉ボランティア活動活性化事業	見直し(24年度)効率化の推進	—	17,122

【VI. 主な取り組みの進捗状況・今後の課題】

進捗状況	取組No.①～③の全てにおいて、概ね順調に進んでいる。	
今後の課題	・相談者への細やかな説明や情報提供・PR等の実施による、NPO法人設立、おおいたNPO情報バンク登録に向けたコンサルティング対応 ・おおいたボランティア・市民活動センターとの連携強化	

【VII. 施策に対する意見・提言】

○第1回大分県協働推進会議(H23.6) ・「大分NPOしんけん協働指針」の改定にあたっては、県ボランティア・市民活動センターとおおいたNPO・ボランティアセンターが、何らかの形で一緒にやることを示すとよいのではないかな。	○「安心・活力・発展プラン2005」推進委員会(H24.7) ・フェイスブック等を活用した災害、ボランティア情報の発信。
--	---

【VIII. 今後の施策展開について】

今後の方向性	施策展開の具体的内容
拡充	・おおいたNPO情報バンクの活用等により、NPO等の情報開示をさらに進めるなど、NPO活動支援体制等を強化する。 ・ボランティア等の市民活動との連携を強化のうえ、災害に強い地域づくりをめざし、「災害ボランティアセンターの立ち上げから運営に係るマニュアルの整備」、「市町村災害ボランティアネットワークの構築」、「訓練・研修・会議等の開催」、「災害ボランティアセンターの運営業務に携わる人員の養成と登録制度の構築」に取り組む。